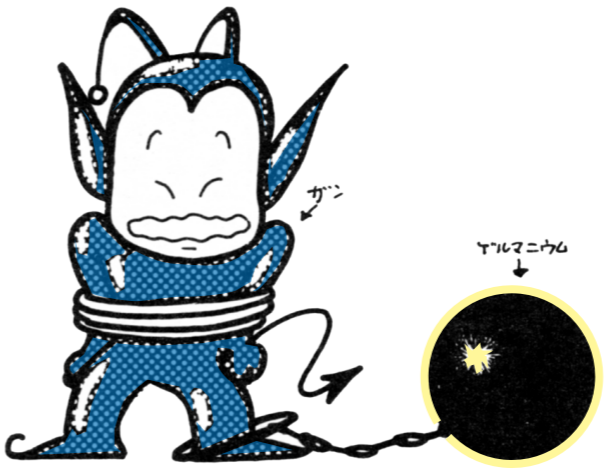


■ 血圧を安定させる 血圧センサー

高血圧の原因は、偏った食生活やストレスなど様々です。解決策としては血圧降下剤を飲んだり、塩分を控えるなどがあります。又、有機ゲルマニウムも血圧を下げることで出されます。このことはマウスを使った実験で実証済みです。

また、血圧降下剤は使い過ぎると血圧が下がり過ぎてしまうのですが、有機ゲルマニウムでは血圧が下がり過ぎてしまうことはありません。ですから、有機ゲルマニウムには血圧を正常な値に調節する働きがあるので



■ がん治療と自然治癒力

日本で死亡原因の第1位はガンです。ガン患者は年々増え、年齢層も広がっています。

ガンを退治する力は本来私たちの体に備わっています。ガン細胞とは正常な細胞が様々な影響から狂ってしまったものです。そのため、原因にバラツキがあり、どんな人でも持っている可能性が高いのです。体の中には、白血球・リンパ球などガン細胞に打ち勝つ守り役がいます。ガン細胞は生命力が強く、増え方も早く、様々な毒素を出し、内臓の機能を狂わせてしまいます。ガンが発病してしまうのはガン細胞を退治する力が負けてしまうからなのです。手術で切り取ることや放射線で焼き殺すことも進化したガンの治療の一つですが、本来、私たちに備わった力を強くすることでガンを防ぎ退治することも出来るのです。自然治癒力(生体防御機構)と呼ばれるこの力を活発にする方法こそ、ガン治療を目指す人々の一番求められていることなのです。

現在、注目されている免疫療法もそういった考えから生まれてきています。

■ 話題のインターフェロン

ガン治療で夢の新薬だと騒がれたインターフェロン。インターフェロンとは生き物が自分の体を守るために体内で作る出す物質です。例えば、ある物質が体の中に入ったとします。ウィルスは細胞に取り付いて栄養を横取りして細胞を殺してしまいます。これがウィルス病です。ところが身体の方もウィルスを野放しにはしません。このような異物が進入すると、リンパ球を増やしたり、抗体を作ったりしてウィルスを退治しようとするのです。この働きの進行役がインターフェロンです。インターフェロンはいつもあるわけではありません。体に異物が入り込むと、細胞が作り出す物質です。このパワーは大変強く、インターフェロンを与えた細胞にウィルスをくっ付けても全く発病しません。同じようにガン細胞にも有効であることが分かり、一躍注目されるようになりました。

ガン細胞は狂った悪玉細胞ですから、人体にとって異物です。そこでインターフェロンは体を守る働きを促してガン細胞を退治することが出来ます。今では、技術が進み、インターフェロンを人工的に作ることも出来ます。

■ 連係プレーでガンを撃退

ガンを退治する担い手(細胞)は、マクロファージとNK(ナチュラルキラー)細胞です。これらの細胞を免疫細胞と言います。

インターフェロンは直接ガン細胞を攻撃するわけではありません。ガンに立ち向かうのはマクロファージとNK細胞です。インターフェロンはこれら免疫細胞を活発にする役割を持っています。

ガンが進行すると体が弱り、免疫細胞の働きも弱ります。そこでインターフェロンを増やすことでガン細胞への攻撃力を強めるわけです。有機ゲルマニウムにガンを治す力があることは、動物実験や数々の回復例である程度確かめられています。

● ガンを退治するプロセス

- ① 有機化合物として取り込まれたゲルマニウムは血液によって全身の細胞へ運ばれます。
- ② 有機ゲルマニウムは細胞に新鮮な酸素を与えて元気づけながらインターフェロンを大量に作らせます。
- ③ 有機ゲルマニウムによって誘発されたインターフェロンは、ガン細胞を攻撃する免疫細胞(マクロファージ、NK細胞)をパワーアップします。

ところが、人間には人間の細胞から作られるインターフェロンしか効かないため、動物を使って大量に製造することは出来ません。インターフェロンを手に入れるには、ある物を体内の細胞に作用させてインターフェロンを大量に作らせます。このある物をインターフェロンインターサールと呼びます。この方法で得られるインターフェロンは自分の体内で作られた物だから最大の効力を発揮します。

有機ゲルマニウムはまさにインターフェロンインターサールなのです。

■ 有機ゲルマニウムの インターフェロン

体の中に入ってインターフェロンを誘発する物は有機ゲルマニウムの他にも幾つかあります。しかし、そのどれもが副作用があるため簡単に使用することが出来ません。有機ゲルマニウムは人体に全く無害であり、インターフェロンインターサールとして最も優れています。このことは東北大学医学部にて証明されています。有機ゲルマニウムを多く取り入れると、それだけ多くのインターフェロンが作られます。個人差はありますが、年齢、性別に関係なく発揮されることも確かめられました。

また、普通の薬なら飲み続けると慢性化し、効かなくなる場合がありますが、有機ゲルマニウムにはそのようなことがありません。副作用が無く、一定の量を飲んでいれば効果があるということは薬としてはとても理想的なことです。

